

2024年度の進捗

2024年度は140人の母子保健推進員を育成し、育成研修を修了した母子保健推進員は助産師や補助助産師と連携しながら、郡内の農村部にて妊婦・産後の女性の家庭訪問（1回以上/月）や健診の受診促進や感染症予防の啓発、子どもの予防接種サポートなどの活動の他、合計392回の保健教育を実施しました。

また、これまで育成した母子保健推進員のうち360人に対し、知識と技術の再習得を目的として、適切な保健知識の再確認、保健教育・家庭訪問の実施方法などの再研修を行っています。

さらに、助産師が絶対的に不足している中、地域の母子保健（妊婦健診、産後検診、出産介助等）で大きな役割を果たす補助助産師（レウエイ郡：全45人）に対しても、知識・スキル向上を目的としたスキル・モニタリング（36人）と再研修（38人）を実施し、地域の母子保健を担う保健人材全体の育成を行いました。



妊産婦の保健教育



補助助産師のスキルモニタリング

<当社が支援するプロジェクトの進捗>

取り組み	目標 (2022年度～2024年度)	2022年度 (2023年1月～3月)	2023年度 (2023年4月～2024年3月)	2024年度 (2024年4月～12月)	状況
母子保健推進員の育成	- 母子保健推進員を新たに600人育成 - 保健省が定める2日間の研修を実施 - 対象地域のすべての村（178村）に、妊婦5人に1人の割合で母子保健推進員を配置	育成対象となる401人の候補者を選定 母子保健推進員を養成する現地医療従事者55人に養成者研修を実施	母子保健推進員を新たに425人育成 育成研修は養成者研修を受講した現地医療従事者が実施	母子保健推進員を新たに140人育成	Completed
	育成した母子保健推進員300人への再研修を実施	—	再研修について、レウエイ郡保健局と準備・調整	育成した母子保健推進員360人への再研修実施	Completed
	活動のモニタリングおよび指導を毎年実施	郡内の農村部にて助産師と母子保健推進員が合計150回の保健教育を実施	郡内の農村部にて助産師と母子保健推進員が合計477回の保健教育を実施	郡内の農村部にて助産師と母子保健推進員が合計392回の保健教育を実施 郡内の補助助産師36人にスキルモニタリング、38人に再研修を実施	Completed